

# でんき宇奈月 かわら版

Vol. 150

2025年12月

みなさん、こんにちは(^^)/ 暑い夏からあっという間に寒い冬の季節になりましたね。

2025年「新語・流行語大賞」の候補30語の中に「二季」という言葉があります。地球温暖化の影響で春夏秋冬の季節の移ろいが薄れ、夏と冬の二季化している状況を表す言葉です。体が慣れていない段階で急な寒さに見舞われると体の不調を招きやすくなります。また、農作物の生育サイクルが大きく乱れてきています。そのような事が起こってきても旬の食べ物で季節を感じる食の文化を大切にしていきたいですね。



【お知らせ】立山黒部ジオパーク交流施設「うなジオ」は、

2026年4月12日(日)までは、土日祝日と

年末年始(12/29~1/3)は休館日となります。

※休館日に団体でご利用希望の場合は、大高建設(株)まで、お問い合わせください。

## 令和7年度 能登をはじめとした 地域のまちづくりモデルの構築に関する実現可能性調査事業

経済産業省が実施する事業で、地域内外の関係者が連携して取り組む魅力的なまちづくりの事例についてヒアリングを行い、その結果を事例集として取りまとめ、まちづくりのプロセスをモデル化し横展開を図るもので



11/12(水)午後、当団体の取り組みについて、ヒアリング調査に来られました。でんき宇奈月プロジェクト実行委員会の設立は2009年10月。16年前の出来事から現在までを振り返る良い機会となりました。

## 国土交通省モデル事業「宇奈月EMUを活用した実証実験と調査研究」



SMARTふくしラボ(黒部市内的一般社団法人)が事業主体となり、当団体と黒部・宇奈月温泉観光局等が協力し、観光送迎・旅館送迎のデジタル化等の実証実験と調査研究を実施しています。

11月後半に低速電気バスEMUの位置情報及び空き情報をスマートフォンアプリで確認できる実証実験を実施しました。いくつかの課題が明らかになり、それらを解決し実動出来るのであれば、EMU利用者にとって便利になるのではと感じました。

裏面もあります、見てくださいね ❤

# わたしたちの暮らしと地球温暖化 その88

11月にニュースで「COP30」という言葉を耳にされた方もおられかと思います。

# COP 30 BRASIL AMAZÔNIA

BELÉM 2025

目となり、ブラジルのベレンで開催されました。

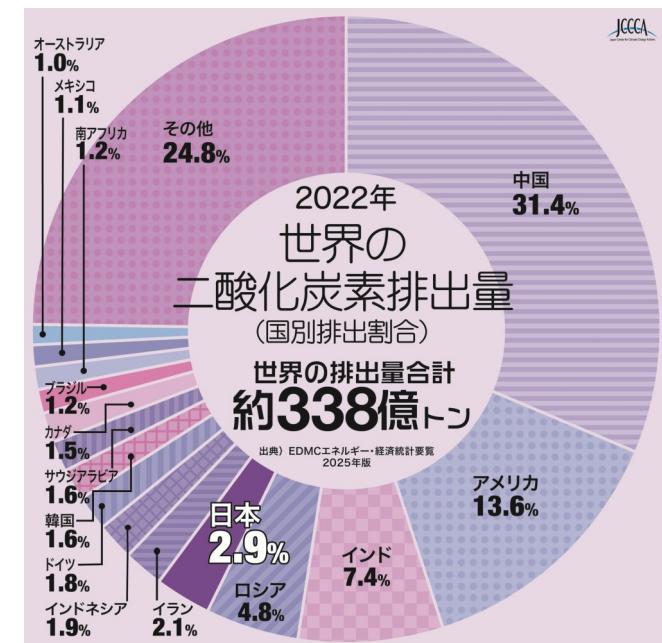
COPとは「Conference of the Parties」の略で、「締約国会議」を意味します。締約国会議とは条約を結んだ国・地域が参加する会議のことで、多くの国際条約においてさまざまなCOPが存在します。その中で最もよく耳にするのが、気候変動に関する国際条約のCOPです。正式名称を「国連気候変動枠組条約締約国会議」といい、今年で30回

ところで、世界の温室効果ガスの排出量は、どのくらいかご存知でしょうか。

11月初めに国連環境計画(UNEP)が公表した報告書によると、2024年の世界の温室効果ガスの排出量は、

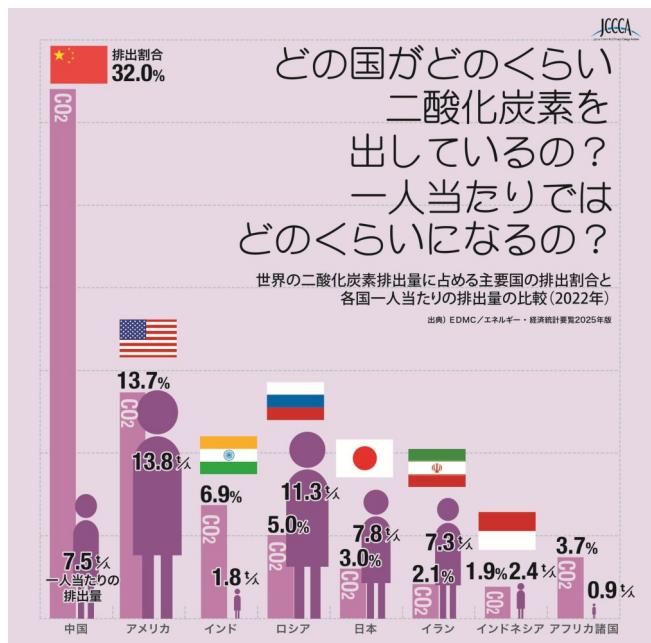
2.3%増えて過去最多となり、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)換算で577億トンでした。産業革命前からの気温上昇を1.5度に抑える「パリ協定」の目標達成には遠く、対策を強化しなければ、今世紀中に最大で2.8度上昇すると報告されています。

また、EDMC/エネルギー・経済統計要覧2025年版のデータによる2022年の各国の二酸化炭素排出量の割合、各国一人当たりの排出量は、以下の通りとなっています。



出典)JCCCAホームページ

(富山県デコ活推進員[地球温暖化防止活動推進員]:美香)



発行／一般社団法人でんき宇奈月

編集／一般社団法人でんき宇奈月 町野、水野

〒938-0282 墨部署宇奈月温泉633-1 大高建設(株)内 TEL 0765-62-1106

https://www.denki-unazuki.net/